

橿原の魅力がギュギュッと満載!!  
**まると**  
ガイド



橿原市観光PRキャラクター  
まるとちゃん

はじまりの物語 **奈良・橿原**

# かしはら 観光ガイド

いにしえの藤原京から江戸時代、そして今へと続く  
歴史ロマンあふれる都市・・・**橿原**  
まち



橿原市観光PRキャラクター  
こたいちゃん



**「飛鳥・藤原」を世界遺産に!**

「飛鳥・藤原の宮都(きゅうと)とその関連資産群」は世界遺産登録を目指しています。



# かしはら観光ガイド

# 新しいまちのそこここに 千年の歴史が見え隠れ 古くて新しい都市—橿原

飛鳥時代には国の中心として、江戸時代には自治商業都市として栄えた橿原。

田園地帯にぽっかりと浮かぶ大和三山や、その合間を流れる飛鳥川、曾我川。

美しく豊かなこの地は、万葉歌人にも深く愛されました。

その歌は歌碑となり、まちのいたるところに刻み込まれています。

万葉歌碑を巡って当時の人々の想いにふれる旅は

きっとあなたをロマンティストにすることでしょう。

思いのほか、身近な千年の歴史。それは橿原だからこそ。

見所、感動し所がイッパイ!

多彩な魅力に包まれた橿原を、どうぞゆっくりご覧ください。



**P2.3** 江戸の面影を残す  
今井町

今井の町は  
かな〜り立派!



**P4.5** 日本最初の都城  
藤原京

広大なスケールに圧倒!



**P6.7** ごり・かしはら  
新発見!(古代編)

「かしはら」の  
ミステリアスな宝庫!

古の愛と哀しみを  
訪ねて...



**P10.11** 橿原の  
万葉歌碑めぐり

まるで亜熱帯の  
昆虫天国!



**P12.13** 橿原八景:叡傍山  
万葉歌人の愛した大和三山  
(ウォーキング・モデルコース-1)

新しい見どころが登場!



**P8.9** ごり・かしはら  
新発見!(現代編)



**P14.15** ぶらり橿原せぞろ歩き  
(ウォーキング・モデルコース-2/3)

このカメラマークは  
市制50周年を記念して、橿原市の名所・  
旧跡・風景などを題材とした写真を募集し、  
その中から選ばれた「橿原八景」の写真に  
付けています。

# 橿原観光MAP

マップ

あちこちに咲く  
可憐な花々必見!



P16 花の見どころ



P16 イベントスケジュール  
春の神武祭

ワクワク、ドキドキ  
年中たのしき満載!



情報満載! 橿原観光の発信基地!!  
橿原市観光交流センター(かしはらナビプラザ)



P17 グルメ&お土産

第1回グランプリ「酒まんじゅう出世男」  
第2回グランプリ「鶏野さらら」

あれもこれも  
きっと欲しくなる!



※マップ内の**緑色**で表示されているところは、「飛鳥・藤原の宮都(きゅうと)とその関連資産群」として、ユネスコ世界遺産暫定リストに登録されています。

--- 市境界	● 主な観光地
— JR線	● その他の観光地
— 近鉄線	● 公共施設
— 河川・池	● 宿泊施設
— 国道高架部	● トイレ
— 国道	● 駐車場
— 一般道	● レンタカー
— 見瀬	● レンタサイクル



# 江戸時代の面影を残す 奇跡のまち今井町

かつて「大和の金は今井に七分」といわれるほど繁栄した今井町  
現在も町の大半の町家が大切に保存され、  
江戸時代の姿を残しています

今井町の歴史は、天文年間(1532~1555)に本願寺の一族であった  
今井兵部が称念寺を開いた時にさかのぼります。

以降、町の周囲に環濠をめぐらし寺内町として発展していきます。  
織田信長による一向宗弾圧が始まると、称念寺を中心に抵抗しましたが、  
天正3年(1575)に明智光秀のとりなしで武装解除します。  
その後、今井町は活発な商業活動を開始し、堺と並び称されるまでになりました。



東西600m、南北310mの濠をめぐらせ現在も江戸時代のたたずまいと情緒を残す今井町。国の重要文化財が9件。約500軒が伝統的な様式を引き継いで今もここで生活が営まれている、全国でも珍しい集落です。町並みにかつての繁栄と人々の暮らしの足跡が見えます。

## 独自の通貨が流通した強大な財力 維新後は静かな町へ…



### 今西家住宅(重要文化財)

十市兵衛遠忠の一族で、惣年寄の筆頭として、司法権・警察権を与えられていました。白漆喰塗籠め、本瓦葺の家は、城郭を思わせる八つ棟造り。1650年の棟札があります。



### 豊田家住宅(重要文化財)

旧は材木商で、藩の蔵元を務め、大名貸も行つ豪商でした。今井では、今西家住宅に次いで古く(1662年)、住宅発達史上、貴重な建物です。



### 中橋家住宅(重要文化財)

「米彦」という屋号で米屋を営んでいました。18世紀以降の文書が多数所蔵されています。切妻造本瓦葺の商家で、一口のカマド跡も発見されています。18世紀末の建築です。



### 上田家住宅(重要文化財)

今西、尾崎家と並んで惣年寄を勤めていました。入母屋造本瓦葺平入、大壁造の妻を見せた重厚な造りです。屋根の形式が珍しい町家で、1744年頃の建築とされています。

現在2020年を目処に大規模修理工事が進められています。  
**称念寺本堂(重要文化財)**  
今井町はこの寺の境内地を中心に発達した寺内町です。本堂は、17世紀初頭に建造されたもので、外廻りに角柱を並べた大規模真宗寺院の特徴をよく表した建物で、屋根は大きな入母屋本瓦葺で東面しています。付属建物も数多く存在し、明治10年、天皇の畝傍御陵行幸のときの行在所となりました。



古民家の屋根の上では、今ではほとんど目にする  
ことができなくなった、個性豊かな鬼瓦が、通りを歩く  
私たちを見守っています。  
また、毎年10月の中旬には2台の「だんじり」が今  
井町を練り歩きます。











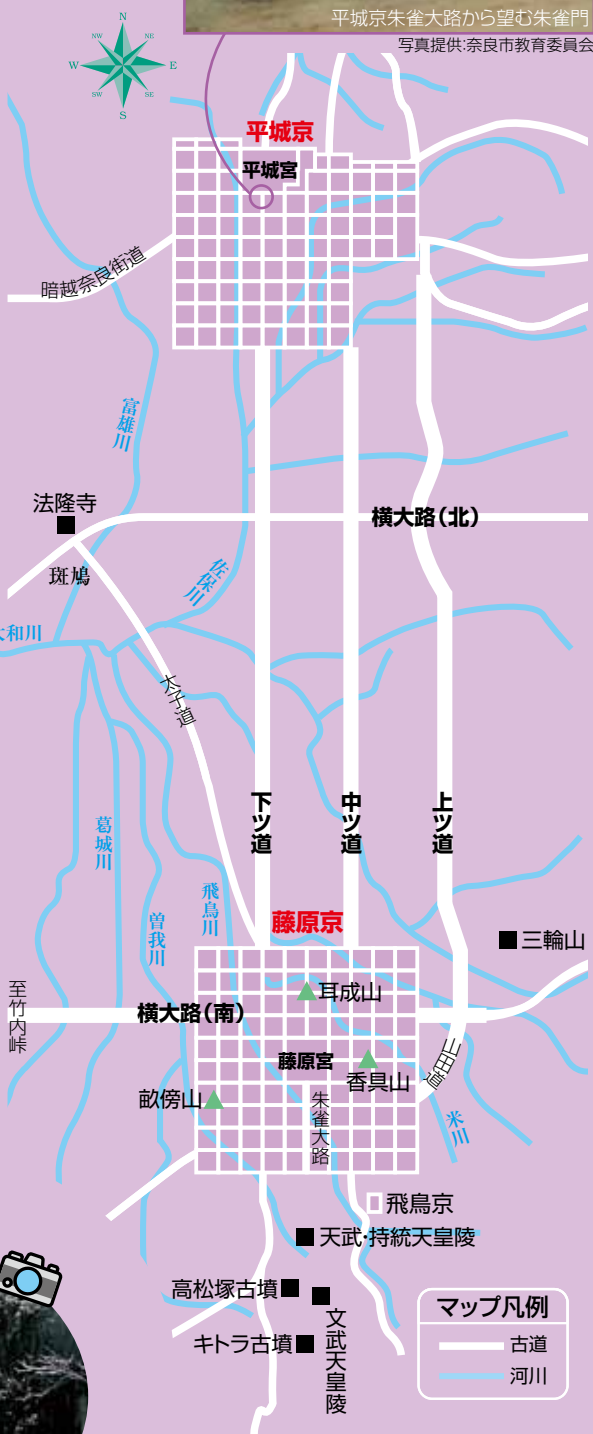
## 古道で結ばれたふたつの都

### 藤原京と平城京の関係

藤原京と平城京の京内の街区は1辺を同じ530mで設定されています。また、藤原京では多くの幹線道路が整備されました。藤原京の造営の際に基準となった下ツ道は、平城京では朱雀大路として利用されました。このようにふたつの都には共通点が見られ古道でも結ばれていたと言えます。



平城京朱雀大路から望む朱雀門  
写真提供:奈良市教育委員会



#### マップ凡例

- 古道
- 河川



藤原京再現CGプロジェクト:奈良産業大学・橿原市

平成19年に「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」として、「特別史跡 藤原宮跡」、「史跡 藤原京跡朱雀大路跡」、及び「特別史跡 本薬師寺跡」等が、ユネスコ世界遺産暫定リストに登録されました。

## 当時の栄華が偲ばれるゆかりの寺



### 本薬師寺跡 (特別史跡)

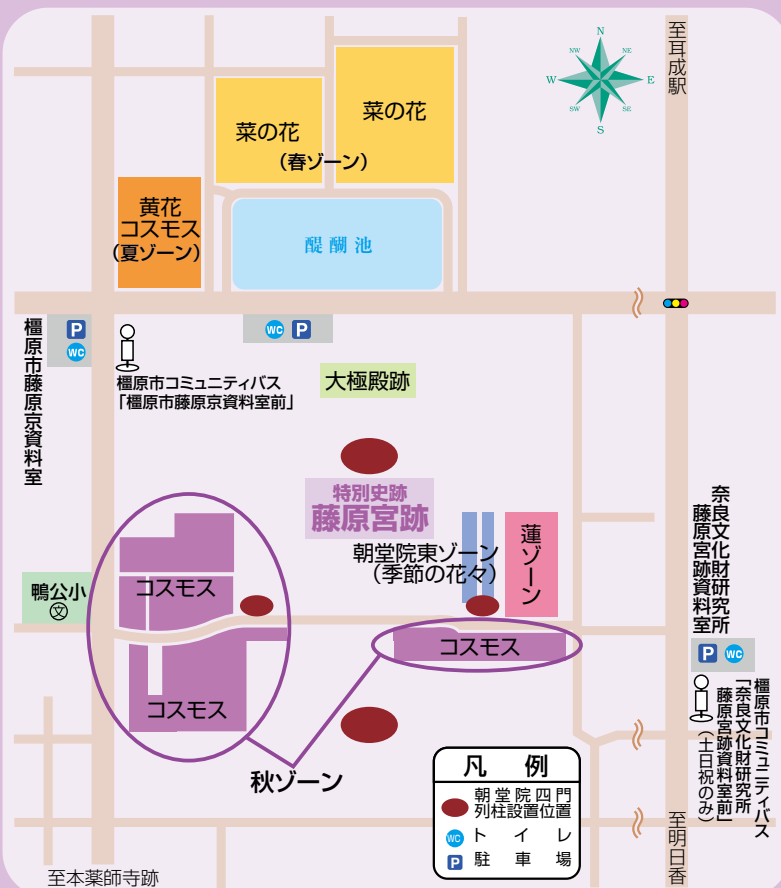
奈良・西ノ京の薬師寺の前身にあたる寺の跡。天武天皇が皇后(持統天皇)の病氣回復を祈願して、天武9年(680)に建立に着手。完成しないうちに天武天皇が崩御したので、持統天皇がその遺志を継いで完成させました。寺院は薬師寺式伽藍配置の典型で、東西両塔及び金堂の跡がはっきりと残っています。



## 藤原宮跡に新しい魅力を咲かせます

### 藤原宮跡花園マップ

藤原宮跡に5つのゾーンを設け、季節ごとの花々を楽しむことができる「花園」を整備しています。春ゾーンでは菜の花を、夏ゾーンでは黄花コスモスを、秋ゾーンでは5種類のコスモスを、蓮ゾーンでは11種類の花蓮を植栽しています。朝堂院東ゾーンでは、春～秋の各ゾーンの花を植栽しています。(花の種類・場所は変更している場合もございます。)



#### 凡例

- 朝堂院四門列柱設置位置
- WC トイレ
- P 駐車場



橿原八景:藤原宮跡





想像力を刺激する古代大和の風景  
数々の古墳群とミステリアスな巨岩のスポット

その総数およそ数百!!  
「地下の正倉院」といっても  
過言ではない見事な出土品

**新沢千塚古墳群** (国指定史跡)

4～6世紀にかけて築造された小さな古墳の多くは半球状で、直径10～30m程。古墳の総数は600基を数え、史跡指定地の丘陵には約370基が密集しています。須恵器や鏡、馬具、ガラス製の碗と皿、竜虎文様をあしらった太刀など、多種多様な出土品があり、発掘当時は「地下の正倉院」として騒がれました。



新沢千塚古墳群から、光輝く金銀の装飾品や遠く中東から運ばれたガラス碗などの貴重な遺物が数多く出土しました。

平成19年に「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」として、「国指定史跡 菖蒲池古墳」等が、ユネスコ世界遺産暫定リストに登録されました。



**菖蒲池古墳** (国指定史跡)

藤原京の朱雀大路の南延長上に築かれた横穴式石室の古墳で、発掘調査により、二段築成の方墳と判明しました。玄室には2基の家形石棺が縦列に安置されています。両棺とも内面には漆が貼られ、蓋石の天井部分が棟飾り風に仕上げられています。

**植山古墳** (国指定史跡)

長方形墳で2基の横穴式石室を持つ双室墳です。東石室には阿蘇山の凝灰岩製の家形石棺が納められています。また西石室には特異な扉が設置されていました。推古天皇と竹田皇子が被葬者ではないかとも言われています。



**丸山古墳** (国指定史跡)

全長約310mの前方後円墳で、全国で6番目、県下最大規模の6世紀後半に築かれた古墳です。また、我が国最大級の横穴式石室の玄室には、兵庫県亀山地区産出の凝灰岩製の家形石棺が、2基T字状に安置されています。



想像力をくすぐる  
岩船と呼ばれる巨岩

**益田岩船** (県指定史跡)

貝吹山の連峰である岩船山の頂上付近にある花崗岩の巨岩で、大きさは東西約11m、南北約8m、高さが約5mで、その前に立つと圧倒される迫力があります。巨岩の上面には四角い穴がふたつあり、岩船(いわふね)の名が、私たちのイマジネーションをかきたてます。これまでさまざまな謎解きが試みられてきた石造物です。

これはいったい、何？

9世紀の初め、益田池が2年間かけて造られました。当時はこうした築造工事が行われる際に石碑を建てて妖魔を封じる習慣がありました。事実、この益田池のために空海が碑文を残しています。この文章を石碑にして池のそばに建てたのですが、それを命じたのは、その当時の天皇・淳和天皇でした。淳和天皇は空海の教えに熱心なことで知られており、この岩船は空海が書いた益田池碑文のための台石という説もあります。しかし、肝心の石碑そのものが失われている現在、これもひとつの説にすぎないのですが……。



## 古代ロマンを探求するスポット

# 好奇心を満足させる空間

約1300年前の空間が広がる資料室



### 奈良文化財研究所藤原宮跡資料室

藤原宮・京を中心として、飛鳥・藤原地域での発掘によって出土した遺物や成果を紹介しています。玄関ホールでは最近の発掘成果を速報展示、展示室では藤原京が造られていく過程、完成した都の様子、当時の暮らしぶりなどについて、遺物・模型パネルを用いて説明しています。

問:TEL0744-24-1122/トイレ有り/駐車場有り(無料)/開館時間:午前9時~午後4時30分まで/休館日:年末年始及び展示替え期間中/入場料:無料

大和の考古学研究の拠点!  
国宝・藤ノ木古墳の副葬品は必見!!

### 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

考古学研究所が1938年以来行ってきた発掘調査での出土品を中心に展示公開しています。常設展「大和の考古学」は、目で見ると日本の歴史になっています。毎年、春秋2回の特別展の他、夏には発掘調査速報展なども開催しています。



問:TEL.0744-24-1185/  
トイレ:有り/開館時間:午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)/休館日:月曜日(祝日の場合は火曜日)、年末年始(12月28日~1月4日)、臨時休館日(博物館の指定する日)/入場料:一般400円、高校・大学生300円、小・中学生200円、20人以上団体割引



### 初代 神武天皇陵

畝傍山の東北の麓にあるこの御陵は、正式には「畝傍山東北陵(うねびやまのうしとらのすみのみさざぎ)」といいます。周囲は約100m、高さ5.5mの四角形で、広い植え込みがあり、幅約16mの濠をめぐるせています。初代天皇の御陵としては意外にこぢんまりとした印象ですが、きれいに掃き清められた玉砂利の参道を踏みしめ、白木の大鳥居の前に立つと、荘厳な雰囲気



### 第二代 綏靖天皇陵



### 第三代 安寧天皇陵



### 第四代 懿徳天皇陵



### 第八代 孝元天皇陵



### 第十八代 宣化天皇陵

# 古代大和を見守った六つの御陵

鳥居の奥に眠るのは、遠い時代の王者たち...

### やたらすに導かれて大和入りした神武天皇

「日本書紀」と「古事記」が伝えるところによると、初代天皇とされる神武天皇は、日向(現在の宮崎)地方から瀬戸内海を東に進んで難波(現在の大阪)に上陸しましたが、生駒の豪族、長髓彦(ながすねひこ)に阻まれたため、南下して熊野へ回りました。そこで出会った八咫鳥(やたらす)というカラスに導かれて吉野の険しい山を越えて大和に入り、周辺の勢力をしがえした後、最後に宿敵の長髓彦を倒して大和地方を平定し、橿原宮で即位して、初代の天皇となったと伝えられています。



### マップ凡例

- 天皇陵
- その他の観光地
- 公共施設
- WC トイレ
- P 駐車場







ゆったり  
神話

と訪れてみたい、歴史と信仰のスポット  
と伝説が交差する社寺仏閣

広々とした境内に  
神々しさが漂う

**檀原神宮**

約50万m<sup>2</sup>の広大な神域に建てられた、檜皮葺き（ひわだぶき=ヒノキの樹皮を屋根に使ったもの）で素木（しらき）造りの本殿と神楽殿が、背景の畝傍山の緑に調和して、なんともいえないさわやかさと、荘厳な雰囲気をかもし出しています。檀原神宮は、神武天皇が檀原宮を造営したという「日本書紀」の記述に基づいて、明治23年（1890）に創建されました。京都御所の賢所（かしこどころ）を移築した本殿は安政2年（1855）の建物で、本殿と文華殿は重要文化財に指定されています。ご祭神はもちろん、神武天皇とその皇后である媛蹈躰五十鈴媛（ひめたたらいすずひめ）です。

問:TEL.0744-22-3271/トイレ:有り/駐車場:有り(有料)



**妙法寺（御厨子観音）**

奈良時代の学者である吉備真備が遣唐使として派遣され、無事帰国できたことに感謝して創建したお寺です。厨子の中の本尊は、胎内に馬頭観音をもつ十一面観音で、一願成就に靈験があるとされています。真備が唐でクモに助けられた逸話からクモ観音ともいわれます。

問:TEL.0744-22-3928/トイレ:有り/駐車場:有り

**おふさ観音**

正式には、観音寺といい、ご本尊の十一面観音はかつて比叡山北谷の観音院本尊を慶安3年（1650）にこの小房の寺に遷座されました。現在では、「生かせ命の寺」としても有名です。



問:TEL.0744-22-2212/トイレ:有り/駐車場:有り

久米仙人の伝説にちなんだ古刹



**久米寺**

推古天皇の勅願により、用明天皇の皇子・聖徳太子の弟である来目皇子によって建立されました。創建のきっかけは、七歳の時に眼病を患った来目皇子が、この地で治癒祈願し全快した御礼だったとされ、本尊の薬師如来像をお願いすると眼病に靈験があるとされています。多宝塔は重要文化財に指定されています。

問:TEL.0744-27-2470/駐車場:有り



多宝塔 上:本堂、下:久米仙人像

**なんともユニーク  
久米仙人伝説**

久米仙人は、欽明天皇の御代金剛山麓葛城の里に生まれとされています。

吉野山竜門ヶ岳で神通飛行術を修得し、空中を自由に飛べるようになりました。その後、百数十年の間、久米寺に住んでいたといわれています。

聖武天皇が東大寺に大仏殿を建立する際、勅命を受けた久米仙人は神変不思議の仙術を使い、国々にある大木大石の数々を三日三夜の内到大仏殿境内まで飛ばして集めて見せました。その甲斐あって大仏殿の建立は速やかに成就したと伝えられています。

久米仙人の働きに深く感銘した聖武天皇は、免田30町歩を与えたということです。





広がる昆虫ワールド! 亜熱帯の楽園によろこそ…  
見て、聞いて、触って、感じる!

### 檳原市昆虫館

古生代から現代に至る生命の進化の歴史を紹介する「生きものタイムトンネル」をめぐる、現在陸上で最も繁栄している生きものである昆虫たちの不思議や感動がいっぱい。生態展示室ではゲンゴロウなどの珍しい昆虫や、外国産のかっこいいカブトムシ、クワガタムシなどの生きた虫に小型カメラを操作して迫ることができます。さらに目玉である約500㎡の温室では、沖縄地方の種を中心に500匹以上の生きたチョウが色とりどりの花の中を乱舞しています。また、情報コーナーや研修室も充実。魚など昆虫以外の生態展示も行っています。

問:TEL.0744-24-7246/トイレ:有り/駐車場:有り(無料)/開館時間:4月~9月 午前9時30分~午後5時、10月~3月 午前9時30分~午後4時30分(入館は開館時間の30分前まで)/休館日:月曜(祝日の場合は翌日)、12月28日~1月2日/入場料:大人500円、学生400円、小人100円



## 見て、体験して、学ぶ、かしはらの新スポット おもしろ、楽しい感動空間

楽しく遊んでためになる 科学のおもちゃ箱へようこそ!!



### 檳原市立こども科学館

かしはら万葉ホール地下1階に設けられた施設で、スペースシップシミュレーターを中心に、カ・電気と磁石・光と音・くらしの環境・宇宙への旅立ちの5つのゾーンと、パソコンルーム、シアタールームがあり、大人から子供まで楽しく遊びながら科学を学べます。

問:TEL.0744-29-1300/トイレ:有り/開館時間:午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)/休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月27日~1月4日)/入場料:大人400円、学生300円、小人100円



宇宙への旅立ちゾーン:私たちの地球をはるか宇宙から眺めてみましょう。



空気ロケット:ペットボトルで作ったロケットの打ち上げを実験し、ロケットの原理を学びましょう。



フーコーの振り子:時間の経過とともに変化する振り子の軌道が、地球の自転を証明してくれます。

### 夏の檳原の大人気スポット 日本屈指のジャンボスライダー

#### 檳原運動公園(総合プール)

敵傍山の西部に広がる田園地帯にあり、日本でも屈指のジャンボスライダーを備えたプール群が人気。檳原市民はもとより県内外の利用者で賑わっています。また、野球場、テニスコート等は、地域の運動の場、コミュニティの場として広く利用されています。



問:TEL.0744-22-6665/トイレ:有り/駐車場:有り(無料)/利用期間:夏期のみ(7月第2土曜日~8月末)/利用時間:午前9時30分~午後4時30分/休園日:7月最後の平日(午前9時30分~午後1時まで)/入場料:大人1100円、小人600円(ロッカー使用料1回につき100円)



### 多彩な文化活動を発信する夢と感動の空間

#### かしはら万葉ホール

最新の舞台機構、照明設備、豊かな音響を備えた本格的ホール。コンサートから演劇、講演会、同時通訳機能を駆使した国際会議まで、幅広い分野での使用が可能です。

問:TEL.0744-29-1300/トイレ:有り/駐車場:有り(無料)/休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月27日~1月4日)



1

真管よし 宗我の河原に  
鳴く千鳥 間無しわが背子  
わが戀ふらくは



作者不詳 卷12-3087  
曾我川の川原でいつまでも鳴  
いている千鳥のように、いつも  
わたしが恋焦がれるのは、ほか  
の誰でもない、あなたです。  
揮毫者：岡橋 邦領  
場所：中曾司町 磐余神社

2

うち渡す 竹田の原に 鳴く鶴の  
間無く時無し わが戀ふらくは



大伴坂上郎女 卷4-760  
遠く見渡される竹田の広い平野  
に住み、寂しく鳴いている鶴の  
ように、私は娘のお前を絶え間な  
く、いつも思っているのです。  
揮毫者：久我 高照  
場所：東竹田町 竹田神社

3

玉梓の 道は遠けど はしきやし  
妹をあひ見に出でてそ わが来し



大伴家持 卷8-1619  
あなたの家までの道は遠いけれ  
ど、私は愛しいあなたに逢うた  
めに、はるばるやってきました。  
揮毫者：平田 華邑  
場所：常盤町 春日神社

4

無耳の 池し恨めし 吾妹子が  
来つつ 潜かば 水は涸れなむ



作者不詳 卷16-3788  
耳成の池が恨めしい。あの子  
が迷って来て、誤って池に落ち  
たとき、水が涸れてくれればよ  
かったのに。  
揮毫者：石井 庄司  
場所：木原町 木原古池

5

秋山の 黄葉を茂み 迷ひぬる  
妹を求めむ 山道知らずも



柿本人麻呂 卷2-208  
もみじのように散ってしまった妻  
を探し求めようとしても、秋の山  
には紅葉がいっぱい散り積もっ  
て、山の道がどこかもわからない。  
揮毫者：前川 佐美雄  
場所：地黄町 人麿神社

7

草枕 旅の宿に 誰が夫か  
國忘れたる 家待たまくに



柿本人麻呂 卷3-426  
一人で旅の宿に寝て、のんきに  
家族を忘れてしまっているとは  
どの夫だろう。家では妻や子  
供が、寂しく彼の帰りを待って  
いるだろう。  
揮毫者：杉岡 正美  
場所：南浦町 古池

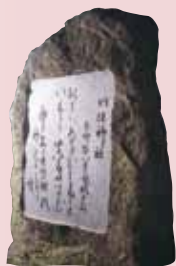
# 万葉歌碑めぐり

千年を越えて今も残る日本最古の歌集・万葉集

耳をすませば聞こえそうな万葉人の息吹。  
優しい風景、豊かな伝承と  
神話の世界とつながっていきそうな万葉の時代に  
歌人たちは何を想っていたのでしょうか…  
榑原市の風土や旧跡の数々は  
彼らが残した歌を眺めると  
その想いが伝わってくるような気がします。

6

思はぬを 思ふといはば 眞鳥住む  
卯名手の社の 神し知らさむ



作者不詳 卷12-3100  
もしあなたのことを想ってもいな  
いの、に、想っていると云っても、  
鶯の住む雲梯の社の神には分  
かってしまうのだろうなあ。  
揮毫者：松田 英治  
場所：雲梯町 河俣神社

10

哭澤の 神社に神酒すゑ 祈禱れども  
わご大王は 高日知らしぬ



伝 松隈女王 卷2-202  
泣沢の社に神酒を供えて、わ  
が高市皇子が生き返るように  
祈ったのに、皇子は空高く昇ら  
れ、日の神となり天をお治め  
になってしまった。  
揮毫者：猪熊 兼繁  
場所：木之本町 畷尾都多本神社

9

ももづたふ 磐余の池に 鳴く鴨を  
今日のみ見てや 雲隠りなむ



大津皇子 卷3-416  
これまでは、たびたび磐余の池  
に来て遊んだが、その池もここ  
で鳴いている鴨も、今日で見納  
めた。これを最期に、私は死ん  
で行くのだろう。  
揮毫者：入江 泰吉  
場所：東池尻町 妙法寺

8

春過ぎて 夏来るらし 白袴の  
衣乾したり 天の香具山



持統天皇 卷1-28  
香具山に、真っ白な衣が干され  
ている。山の緑も白い衣もとも  
にきらきらと太陽の光りをはじ返  
している。ああ、春は過ぎ、もう  
夏が来た。  
揮毫者：犬養 孝  
場所：醍醐町 醍醐池

11

大和には 群山あれど とりよるふ  
天の香具山 登り立ち 國見をすれば  
國原は 煙立ち立つ 海原は  
鷗立ち立つ うまし 國を蜻蛉島  
大和の國は



舒明天皇 卷1-2  
大和にはたくさん山があるが、それらが取り開  
いている天の香具山から大和の国を見渡すと、  
広々とした平野には、かまどの煙があちこちに立  
ちのぼっている。広々とした水面からは、かもめが  
盛んに飛び交っている。ほんとうによい国だ。あき  
づ島 大和の國は  
場所：南浦町 香久山





12

ひさかたの霞たなびく天の香具山このゆふべ



柿本人麻呂 卷10-1812  
今宵、天の香具山を見渡すと霞が長くたなびいている。ああ、間違いなく春になった。  
揮毫者：宋永 雅雄  
場所：南浦町 天香山神社

13

藤原の古りにし郷の秋萩は咲きて散りにき君待ちかねて



作者不詳 卷10-2289  
藤原の古都に咲く私たちの愛する秋萩は、あなたが帰ってくる日を待っていましたが、待ちかねて咲いてとうとう散ってしまいました。それでも、わたしはまだあなたを待っているのです。  
揮毫者：司馬 遼太郎  
場所：別所町 別所池

14

いにしへの事は知らぬをわれ見ても久しくなりぬ天の香具山



作者不詳 卷7-1096  
大昔のことは知らないけれど、私が朝夕、あの香具山を見るようになってから、もうずいぶんと時が経っている。  
揮毫者：清水 公照  
場所：明日香村小山 紀寺跡

15

ひさかたの天知らしぬる君ゆゑに日月も知らず戀ひ渡るかも



柿本人麻呂 卷2-200  
もう私が愛するあの方は天に昇ってしまわれたのにそれに、もうずいぶんと月日が過ぎたことにも気づかないで、わたしはまだあの方を恋慕っている。  
揮毫者：山本 雨宝  
場所：四分町 鷺栖神社



16

わすれ草わが紐に付く香具山の故りにし里を忘れむがため



大伴旅人 卷3-334  
忘れ草を、わたしは着物の下紐につけて、青春を過ごした天の香具山のふもとにふるさとへの思いを忘れよう。忘れ草は花を身に付けば、悲しみ、愛いを全て忘れられるから。  
揮毫者：黒岩 重吾  
場所：城殿町 本薬師寺跡

17

春さらば挿頭にせむとわが思ひし櫻の花は散りにけるかも



作者不詳 卷16-3786  
春になったら、かんざしにしようと私が思っていた桜の花は、とうとう散ってしまった。  
揮毫者：池田 源太  
場所：大久保町 大久保町公民館

18

軽の池の浦廻り行き廻る鴨すらに玉藻のうへに独り宿なくに



紀皇女 卷3-390  
軽の池の浦を泳ぎまわる鴨のようなものでさえ、藻の上で妻と一緒に寝て、独りでは寝ないのに。私はどうしたことでしょう。こうして寂しく独り寝をしています。  
揮毫者：辰巳 利文  
場所：石川町 剣池

19

思ひあまり甚もすべ無み玉櫛 畝火の山にわれは標結ぶ



作者不詳 卷7-1335  
思い焦がれて、仕方なく神聖な畝傍山の木に標を結ぶように、私は、恐ろしい人の妻であるあなたとの恋に踏み入ってしまった。  
揮毫者：樋口 清之  
場所：大谷町 畝火山口神社

20

天飛ぶや軽の社の齋櫛幾世まであらむ隠妻そも



作者不詳 卷11-2656  
軽の社にはほっそり立つ、御神木のけやきの櫛みたい。ああ忍び妻の私は、いつまでこうして人目をばかしてあの人と逢うのだろう。  
揮毫者：小清水 卓二  
場所：大軽町 春日神社

恋人に、妻に、自分に、国に…  
檜原の地が守りつづけた  
万葉歌人の想いはその歌碑と共に  
後世に伝え続けます。  
ずっとその先の未来まで…

21

香具山は畝火雄々しと耳梨と相あらそひき神代より斯くにあるらし古昔も然にあれこそ



中大兄皇子 卷1-13  
香具山(男)は、畝傍山(女)を愛して耳成山(男)と相争った。神代の世からきこえたのだらう。だからこそ、今の世の人も愛する人を取りあって争うのだらう。  
揮毫者：久松 潜一  
場所：白樺町 近隣公園(沼山古墳)

22

わが戀ふる千重の一重も慰むる情もありやと吾妹子が止まず出て見し軽の市にわが立ち聞けば玉櫛 畝火の山に鳴く鳥の聲も聞こえず玉櫛の道行く人も一人だに似てし行かねばすべをなみ妹が名喚びて袖を振りつる



柿本人麻呂 卷2-207  
(亡くなった)妻を恋しく思う心の、千分の一でも慰めることができるかもしれないと、私の妻がいつも出て見ていた軽の市に来て、佇んで耳をすましているとなつかしい妻の声も聞こえず、道を行く人だ、一人も似た人が通らない。恋しさに耐えかねて私は妻の名を呼びながら、袖を振った。  
揮毫者：昆布 富明  
場所：見瀬町 牟佐座神社

23

明日香川しがらみ渡し塞かませば流るる水ものどにかあらまし



柿本人麻呂 卷2-197  
明日香川にしがらみを渡して、水をせきとめたならば、流れる水もゆったりとしていることであらうに。  
揮毫者：柿本 善也  
場所：今井町 華壘

三つの山の魅力を足で感じる  
ウォーキング・モデルコース-1

# 万葉歌人の愛した大和三山

太古から神聖な山とされる香具山が  
高く秀麗な姿を誇る畝傍山を愛しいと思い  
耳成山と争ったという伝説を基にして中大兄皇子が詠った  
「うつせみも 孀(つま)をあらそうらしき」の歌が  
万葉集にあります。

藤原宮跡を取り囲むように三角形に位置する  
香具山・畝傍山・耳成山の3つの山は  
標高こそ200mに満たない低い山ですが、  
美しい姿は奈良盆地のどこからでも眺めることができ、  
神代から多くの人々に親しまれてきました。

平成17年7月に大和三山(香具山・畝傍山・耳成山)は名勝指定を受け、  
平成19年に「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」として  
「名勝 大和三山」が、ユネスコ世界遺産暫定リストに登録されました。



香具山は 畝火雄々しと 耳梨と  
相あらそひき 神代より 斯くにあるらし  
うつせみも 孀を あらそうらしき

**お薦めハイキングコース** 全行程  
**名勝大和三山** 約**18km**  
香具山・畝傍山・耳成山 (所要時間約4時間)

大和三山を多方向から眺め、  
いにしえ人に思いを  
はせてみましょう。

山並みのシルエットが、まさに絵のように美しい、視点によって趣が異なる表情を見せてくれる大和三山。  
それ故に伝承や神話が生み出され、万葉歌が育まれたのではないのでしょうか。  
そんな大和三山の山麓の史跡や社寺を巡り、藤原宮跡から三山を眺めるお薦めのハイキングコース。  
3つの山を繋いで歩くと、程よいハイキングを楽しむことができます。

その優雅なたたずまいゆえに  
いくつもの呼び名を持っていた畝傍山



**名勝 畝傍山** (うねびやま)  
標高199m。大和三山の中で最も高い山です。その名前は、田の畝のようにくねくねした尾根を多く持つことから名づけられたといわれます。このほか、慈明寺山や御峯山と呼ばれたり、万葉集の中では瑞山(みずやま)とも詠まれました。その名の通りに、いまも木々の生い茂った瑞々しい山の姿を見せてくれています。





## 藤原宮大極殿跡に 最も近い資料室

### 橿原市藤原京資料室



1/1000藤原京復元模型は、精巧につくられた宮殿や街並み、大和三

山などの景観が圧巻です。また、出土品の展示や発掘速報なども紹介しています。

問:0744-22-4401/トイレ:有り/駐車場:有り(無料)/開館時間:午前9時～午後5時まで(最終入室は午後4時30分)/休館日:毎週月曜日(月曜日が祝祭日の場合は、その翌日)、年末年始/入館料:無料



## 耳がなくて、まん丸い山 標高140mの独立峰

### 名勝 耳成山(みみなしやま)

奇妙な名前ですが、山の形からすると「耳無し」で、山裾のない、まん丸い山ということになります。実際、どの方向から見てもきれいな円錐形で、耳(余分なところ、パンのミミなど)はまったくない…というネーミングがぴったり! この名にちなんだ訳でもないでしょうが、麓にはかつて口無し(の井戸、目隠し川があったとされています。また、南麓には桜の美しい耳成山公園があります。



- 近鉄大和八木駅  
かしはらナビプラザ  
▼約2.7km
- 耳成山  
▼約2.0km
- 藤原宮跡  
▼約2.1km
- 香具山  
▼約1.4km
- 橿原市昆虫館  
▼約1.2km
- 法然寺  
▼約1.4km
- 本薬師寺跡  
▼約0.6km
- 近鉄畷傍御陵前駅  
▼約0.8km
- 神武天皇陵  
▼約1.5km
- 畷傍山  
▼約0.5km
- 畷火山口神社  
▼約0.6km
- 安寧天皇陵  
▼約1.0km
- 深田池  
▼約0.2km
- 橿原神宮  
▼約0.7km
- 久米寺  
▼約0.5km
- 近鉄橿原神宮前駅

## 標高152m 竜門山地に連なる神秘に満ちた山



### 名勝 香具山(かぐやま)

山というよりはむしろ丘の印象。古代から最も神聖視されたことは、「天」という尊称がつくことから明らかです。山中には南に天岩戸神社、北に天香山神社、そして頂上に国常立(くにのとこたち)神社があり、清廉なご神気が香具山全体を包み込んでいます。とくに天岩戸神社は昼もうっそうと暗く、日の神が隠れたという岩穴がご神体です。境内には毎年新しい竹が7本育つ代わりに、別の7本が枯れるという「7本竹の不思議」が伝わっています。

# ぶらり檀原そぞろ歩き

道端の草花や遠くに見える山並み、町をそよぐ風の音。

四季それぞれの表情を見せてくれる、かしはら。

実際に檀原の町を散策すると、これまで感じることのできなかつた新しい発見があちこちにあるはず。

まわりの景色を楽しみながら、のんびり歩くのがおすすめです。

**お薦め  
ハイキングコース**  
畝傍～今井町  
全行程  
約**12km**  
(所要時間約3時間)

## 新沢千塚古墳から畝傍山と 山麓の御陵を巡り今井町を歩く 古代から江戸時代まで体験できるコース

近鉄檀原神宮前駅中央口からまず檀原神宮へ。森閑とした参道から拝殿・社務所・神宮会館を抜け久米寺へと向かいます。久米町の町並みを抜け、県道沿いに宣化天皇陵・新沢千塚古墳群に立ち寄り、畝傍山西麓の安寧天皇陵・畝火山口神社から畝傍山登山道へ。山頂の木々の間から二上山・葛城山を遠望し下山、畝傍山東北麓の神武天皇陵・綏靖天皇陵を経て、しばらく歩くと今井町に到着です。江戸時代の町並みの雰囲気を楽しんだ後、最後のポイント大日堂に。大日堂を後に、角を左折し、つづいてすぐの角を右折して東に向かえば近鉄大和八木駅です。

- 近鉄檀原神宮前駅  
▼約0.8km
- 檀原神宮  
▼約0.5km
- 久米寺  
▼約1.1km
- 宣化天皇陵  
▼約0.7km
- 新沢千塚古墳群  
▼約2.2km
- 安寧天皇陵  
▼約0.6km
- 畝火山口神社  
▼約2.8km
- 神武天皇陵  
▼約1.1km
- 綏靖天皇陵  
▼約0.3km
- 今井町  
▼約1.5km
- 大日堂  
▼約0.7km
- 近鉄大和八木駅





花の見所ポイント

桜 ○ その他の花



**お薦め  
ハイキングコース**  
**耳成山周辺**

全行程  
**約6km**  
(所要時間約1時間30分)

耳成山から藤原宮跡、  
おふさ観音をのんびり巡り  
自然を満喫する  
ちよいと手軽なコース

近鉄大和八木駅北口から東へ、線路沿いに住宅街を抜けると、いきなり耳成山が目の前に…。登山道は、ゆっくりと山腹を一周しながら山頂へたどる坂道と、山頂へ一気に階段を登る天神社参道の2つのコースがあります。山を下りてJR線を横切ると醍醐町の集落に。環濠跡についで藤原宮に設けられた門の一つ・海犬養門跡をすぎると、田園風景のなかに藤原宮大極殿跡の緑が浮かびます。一息したら、電柱の看板を道案内におふさ観音へ。大和八木駅への帰路は、屋根の煙出しや虫窓、出格子窓のある伝統的な町屋が点在する八木の街並みを通して下つ道と横大路が交差する札の辻へと歩きます。

近鉄大和八木駅  
かしはらナビプラザ

約2.7km

耳成山

約2.0km

藤原宮跡

約0.8km

おふさ観音

約1.0km

札の辻

約0.5km

近鉄大和八木駅



ひとあし伸ばして長寿道  
万葉飛鳥川長寿散歩道

飛鳥川沿いの桜並木の散歩道をのんびり散歩しませんか？



奈良宮跡資料研究所



福原市指定文化財  
**八木札の辻交流館**

江戸時代には「八木・木原屋・嘉右衛門」という屋号の旅籠でした。大阪から八木を通り、伊勢に至るまでの宿泊所を示した「大阪浪速講伊勢道中記御定宿附」という冊子の中で、「浪速講」に属する正規の宿として紹介されていました。

問:TEL.0744-26-2684/トイレ有り/駐車場なし/開館時間:午前9時～午後5時まで(入館は午後4時半まで)/休館日:毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12/25～1/5)

ハイキングマップ凡例

- ハイキングコース
- 国道 高架部
- 一般道
- 市境界
- J R 線
- 近鉄線
- 河川・池
- 主な観光地
- コースガイド
- 主な観光施設
- 公共施設
- トイレ
- 駐車場
- レンタカー
- レンタサイクル

0 500m 1000m

# イベントスケジュール

# 花の見ごろ

**1月1日~3日**  
初詣…**榎原神宮**



問:TEL.0744-22-3271

**2月11日**  
紀元祭…**榎原神宮**  
神武天皇が紀元元年に国を平定したことを祝い、皇室から御幣物(贈り物)の奉納があります。  
問:TEL.0744-22-3271

**2月28日**  
お田植え祭り…**畝火山口神社**  
問:TEL.0744-22-4960

**5月3日**  
久米寺練供養…**久米寺**  
春の農繁期前の祭典。通称「久米レンゾ」。久米仙人の法事も兼ねています。二十五菩薩が長い橋を練り渡ります。



問:0744-27-2470

**6月5日**  
シャカシャカ祭…**上品寺町**



問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**6月28日**  
すももの荒神さん…**小網町**  
奈良県三大荒神のひとつで、火難よけ・交通安全を願う祭りです。  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**5月第2日曜日**  
御厨子観音花祭り…  
妙法寺(御厨子観音)  
問:0744-22-3928

**5月中旬**  
今井町並み散歩…**今井町**  
問:0744-22-1128(今井町並み保存会)

**5月中旬~6月末**  
おふさ観音バラまつり…  
おふさ観音  
問:0744-22-2212

**9月15日**  
子ども相撲…**膳夫町・三柱神社**



問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**7月15日**  
大日さん…**正蓮寺**  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**7月17日**  
おふさ観音夏まつり…  
おふさ観音  
問:0744-22-2212

**7月28日**  
でんそそ祭…**畝火山口神社**  
問:0744-22-4960

**8月上旬**  
今井灯火会…**今井町**  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**8月15日**  
ほうらんや火祭…  
春日神社・八幡神社  
大小の松明を燃やして境内を担ぎまわる賑やかな祭り。県の無形民俗文化財に指定されています。



榎原八景:ほうらんや火祭  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**10月3日**  
榎原神宮秋季大祭…**榎原神宮**  
午前中は拜殿で祭典を、午後は南神門前で大神楽が行われます。  
問:TEL.0744-22-3271

**10月上旬**  
榎原夢の森フェスティバル…  
榎原神宮森林遊苑及び近鉄榎原神宮前駅周辺  
榎原市民の手によって作り上げていく参加型のイベントです。



問:0744-28-4800(一社)榎原青年会議所

**10月第2日曜日**  
本薬師寺まつり…**本薬師寺跡**  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**10月16日~22日の内の日曜日**  
久米仙人まつり…**久米寺**  
仙人踊り。長寿、中風よけ、縁結びの祈禱が行われます。  
問:0744-27-2470

**10月中旬~11月中旬**  
榎原菊展…**榎原神宮**  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**10月中旬~11月末**  
おふさ観音バラまつり…  
おふさ観音  
問:0744-22-2212

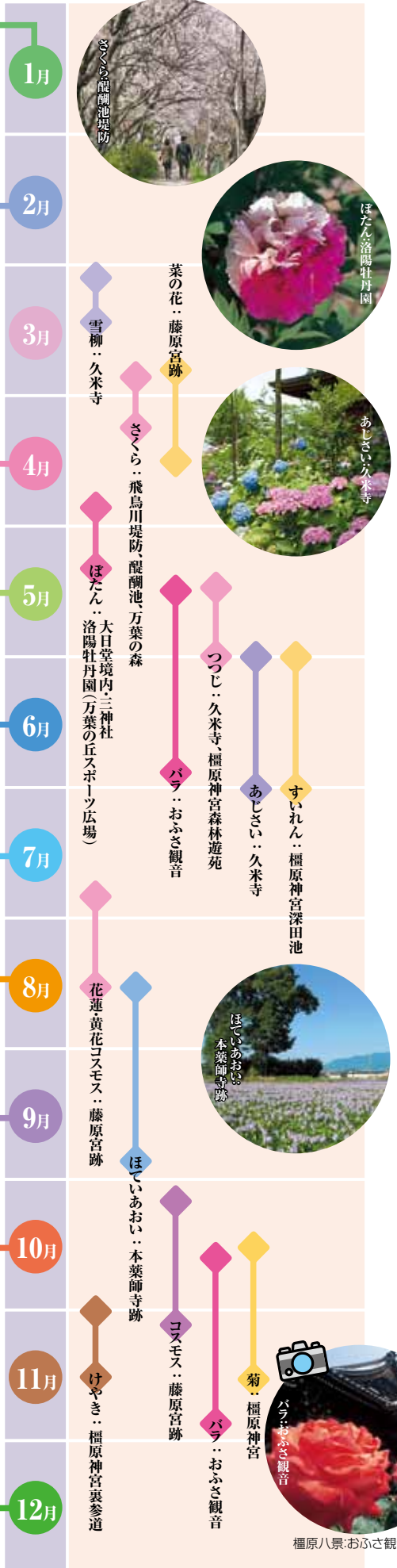
**だんじり**…**十市町、小網町、今井町**  
※開催日は町により異なります。  
町内各垣内の氏子によってだんじりがひかれます。  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**12月初旬~1月下旬**  
イルミネーション IN **かしはら**…  
**八木駅南側ロータリー**  
問:0744-22-4001 (榎原市役所)

**8月23日~25日**  
愛宕祭…**八木町**  
大和の夏祭りのしめくくりとして江戸時代から行われています。



問:0744-22-4001 (榎原市役所)





# 檀原のグルメ&お土産



## 「檀原市みやげ物発掘プロジェクト」ステキなおみやげが続々登場!

檀原市を代表するお土産を発掘・育成しようとする「檀原市みやげ物発掘プロジェクト」を立ち上げ、これまで19点の入賞作品が選ばれました。第1回グランプリに輝いたのは、今井町の地酒「出世男」を使った「酒まんじゅう出世男」。皮に清酒や酒かすを練り込んだ風味豊かなお饅頭です。第2回グランプリは、持統天皇が藤原京で詠まれた歌をイメージしたお菓子「鶉野(うのの)さらら」。歌に詠まれた白妙の衣を餅皮、持統天皇の熱意を赤梅に見立てて仕上げたお菓子です。その他の入賞作品も地元産の素材にこだわったお土産となっておりますので、是非かしはらナビプラザ等でお買い求めください。

お土産



銘菓

上品な甘さの餡と良質の素材を使った生地とのバランスが絶妙で、土産物や進物など広く人気があります。



地酒

檀原は良質の掛米やこし米、深井戸から汲み上げられる上質の地下水などに恵まれ酒造りに適した土地といえます。伝統的な酒造りの技法で、おいしい地酒が作られています。

醤油・酢



昔ながらの製法で、地元ならではの味を守り続けています。

檀原の美味



飛鳥鍋

味つけした鶏がらスープに牛乳を加え、地鶏やネギ、豆腐などを煮込むこの地方特有の料理です。飛鳥時代に帰化した唐の人たちがこの地に広めたのが由来だとか…。まろやかな味で心も暖まります。

## 各種施設のごあんない

### ホテル・旅館・ビジネスホテル等

※下記の情報は平成25年6月現在のものです。

名称	所在地	電話番号	概要
檀原ロイヤルホテル	檀原市久米町652-2	0744-28-6636	近鉄檀原神宮前駅東出口から徒歩1分
檀原オークホテル	檀原市久米町905	0744-23-2525	近鉄檀原神宮前駅中央出口から徒歩2分
檀原観光ホテル	檀原市久米町862	0744-22-3235	近鉄檀原神宮前駅中央出口から徒歩3分
大和檀原シティホテル	檀原市八木町1-8-16	0744-23-5151	近鉄大和八木駅から徒歩3分・JR畷傍駅から徒歩5分
檀原タウンホテル	檀原市兵部町6-25	0744-24-2211	近鉄大和八木駅から徒歩16分・JR畷傍駅から徒歩10分
ビジネス観光ホテル河合	檀原市北八木町1-3-11	0744-23-7777	近鉄大和八木駅から徒歩5分
ビジネス旅館錦龍	檀原市八木町1-11-13	0744-22-2177	近鉄八木西口駅すぐ
好生旅館	檀原市久米町901	0744-22-2417	近鉄檀原神宮前駅中央出口から徒歩1分
半九旅館	檀原市北八木町1-6-11	0744-22-2850	近鉄大和八木駅すぐ
あすかロードユースホステル	檀原市木原町70-8	0744-21-0988	近鉄大和八木駅から徒歩7分・JR畷傍駅から徒歩12分
民宿素泊まり 嘉雲亭	檀原市今井町2-8-25	0744-23-0016	近鉄八木西口駅から徒歩5分
今井庵楽	檀原市今井町1-11-3	0744-29-0050	近鉄八木西口駅から徒歩5分

※宿泊料金等は各施設にお問い合わせください。

### レンタカー

名称	所在地	電話番号	利用時間	利用料金	概要
ニッポンレンタカー	檀原市内膳町4丁目1-3	0744-22-4352	8:00~20:00	車種により異なる	近鉄大和八木駅前
大紀レンタカー	檀原市久米町641-22	0744-28-0854	8:00~18:00	車種により異なる	近鉄檀原神宮前駅東出口すぐ
トヨタレンタリース奈良	檀原市北八木町1-160-1	0744-25-1620	8:00~20:00	車種により異なる	近鉄大和八木駅前

### レンタサイクル

名称	所在地	電話番号	利用時間	利用料金	概要
檀原市レンタサイクル	檀原市内膳町1-6-8	0744-47-2270	9:00~18:00	700円(電動は1,000円)	かしはらナビプラザ内
近鉄サブワール レンタサイクル檀原センター	檀原市久米町618	0744-28-2951	9:00~17:00	平日:900円/土日祝日:1,000円	近鉄檀原神宮前駅東出口すぐ
橋本サイクルセンター	檀原市五条野町757-3	0744-27-4663	9:00~17:00	平日:900円/土日祝日:1,000円	近鉄岡寺駅前
明日香レンタサイクル 檀原営業所	檀原市久米町664-1(バス停前)	0744-27-9588	9:00~17:00	平日:900円/土日祝日:1,000円	近鉄檀原神宮前駅東出口すぐ

### バス・タクシー

名称	所在地	電話番号
奈良交通 お客様サービスセンター	(路線バス)	0742-20-3100
檀原タクシー檀原営業所	檀原市久米町814	0744-22-2828
近鉄タクシー中和営業所	檀原市五井町208-5	0744-22-2141
栄タクシー	檀原市兵部町7-17	0744-22-3377
サンキュータクシー檀原営業所	檀原市石原田町212-2	0744-24-3939
中川タクシー	檀原市内膳町3-8-10	0744-22-2241
ひまわりタクシー檀原営業所	檀原市大久保町364	0744-25-1718
坊城タクシー	檀原市東坊城町514-3	0744-29-3355

※詳しくは、各施設にお問い合わせの上、ご利用くださいますようお願いいたします。



※観光タクシーの業務内容は各タクシー会社にお問い合わせください。



橿原市観光交流センター  
(かしはらナビプラザ)

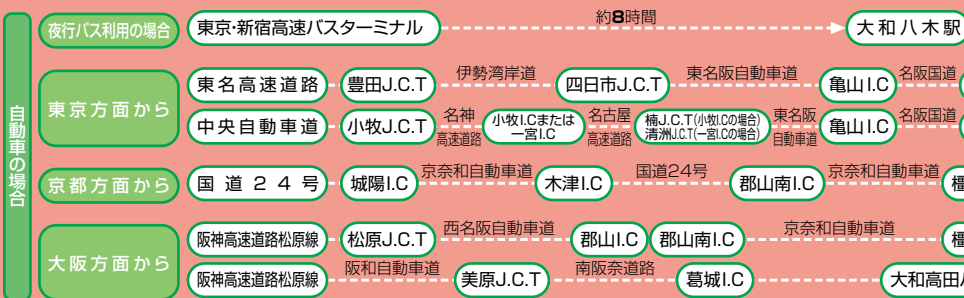
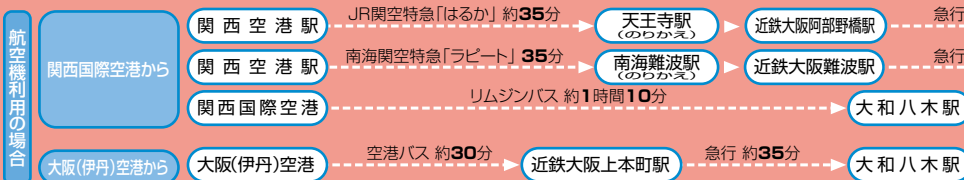
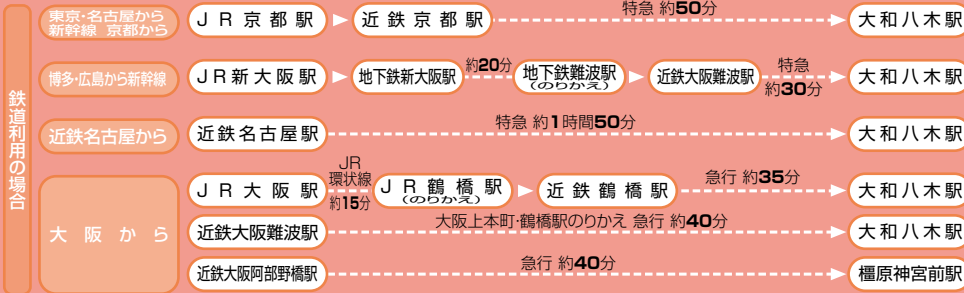
奈良県橿原市内膳町1丁目6番8号  
TEL.0744-47-2270  
URL <http://www.kashihara-naviplaza.com/>

橿原市 観光課

奈良県橿原市内八木町1丁目1番18号  
TEL.0744-22-4001  
URL <http://www.city.kashihara.nara.jp>

一般社団法人 橿原市観光協会

奈良県橿原市内膳町1丁目6番8号  
(橿原市観光交流センター2F)  
TEL.0744-20-1123  
URL <http://www.kashihara-kanko.or.jp>



■詳しくは各交通機関へお問合せください。  
●JR西日本お客様センター(大阪神地区) TEL.0570-00-2486  
●近鉄旅客案内テレフォンセンター(大阪) TEL.06-6771-3105  
●奈良交通お客様サービスセンター TEL.0742-20-3100



INAC神戸レオネッサ  
世界遺産へ“飛鳥”橿原市  
INAC神戸レオネッサは世界遺産登録を応援しています。

橿原市観光ボランティア・ガイド

橿原市観光ボランティア・ガイドが皆様の観光を楽しくサポートします。

**ガイド料金無料**  
(但しガイド1名につき)  
交通費1,000円

●ガイドのお問い合わせ先●  
(一社)橿原市観光協会  
TEL.0744-20-1123

